

第 320 回

エフエム石川放送番組審議会議事録

議 題

業務概要の報告

試聴と質疑・意見交換

令和 4 年 11 月 13 日

株式会社エフエム石川

第 320 回エフエム石川放送番組審議会

1. 開催年月日・開催場所

2022 年 11 月 2 日（水） 午後 2 時 ～
香林坊ラモーダ 9F

2. 委員の出席

総委員数	7 名
出席委員数	6 名

出席委員の氏名（50 音順）

委員長：柳澤良一

副委員長：酒井雅洋

委員：久保 勉、平木孝志、宮川昌代、八木光世

4. 議題

業務概要の報告

番組試聴と質疑・意見交換

議事内容

[業務概要の報告]

10月の番組改編について自社制作番組率が11.8%になったことが報告されました。

番組関連では、民放ラジオ99局でラジオの魅力とスピーカーで聴く楽しさを伝える特別番組「スピーカーでラジオを聴こうキャンペーン WE LOVE RADIO 松任谷由実 50th ANNIVERSARY～日本中、ユーミンに包まれたなら～」を10月3日に放送したことや、10月30日には小説家の村上春樹さんが出演の「村上 RADIO～マイ・フェイバリットソングズ&村上さんに聞いてみよう～」を放送したことが報告されました。

イベント関連では、10月29日に金沢市の金沢勤労者プラザで開催した「夫婦・カップルのおさかな料理教室」に6組12名の参加があったことも報告されました。

[番組の試聴と質疑・意見交換]

(1) 【試聴番組】

番組タイトル：スタハ presents 本物の時間 (Sunset Express MOVE 内)

放送日時：2022年9月29日(木) 18:00～18:15

出演：木村雅幸 (エフエム石川アナウンサー)

綿抜豊昭 (筑波大学教授)

(2) 【番組内容】

平日ワイド番組「Sunset Express MOVE」内のコーナーとして毎月最終木曜日に放送。石川県で磨かれた”本物”の文化や風習・美意識から学ぶ時間として、日本の文化を研究する綿抜豊昭 (わたぬき・とよあき) 筑波大学教授と毎回のテーマについて掘り下げています。

■久保勉委員

番組で「鶴の肉を食していた」「ツルモドキという肉がある」など、初めて知ることがあり大変勉強になりました。FM放送に教養番組というのはあまりないので斬新で良かったです。15分というコーナーの時間が短くもなく長くもなく1つのテーマが気持ちよく話し切れて非常に良かったです。唯一気になった点はBGMの音が少し大きかったのか単調だったのか、必要が無いように感じたことです。二人の会話だけのほうが耳に入ってくるように思います。全体として大変興味深く今後も聞きたいと思える番組でした。

■八木光世委員

聞き流すような番組ではなく大変為になる内容で、聞いて良かったと感じられました。私は県外出身ですが、金沢の文化を知ることができ誰かに話したくなるような興味深い内容で良かったです。また、15分でうまくまとめていただけでなく木村アナウンサーの言葉選びも適切で分かりやすかった。「本物の時間」というテーマも面白く、「鶴の肉」という話には驚きがありました。「ツルモドキ」という「本物ではないもの」を取り上げた上で如何に本物に近づけていくかという逆説的な進め方も大変面白かったので、締め言葉の部分でもう一度触れても良かったと思います。「ツルモドキ」はどういう人達が食べていたのか、どういう場面で食べていたのか興味が広がる良い番組でした。

■平木孝志委員

「本物の時間」という番組タイトルの初回の話題が「肉」ということで大変驚きましたが、鳥の肉という綿貫先生らしい切り口が流石でした。15分は聞きやすい長さですが、あと5分~10分程度長くしてもう少し深掘りした話を聞きたかったです。私は地元出身ですが、昔様々な鳥の肉を食べた思い出などを思い起こさせるような内容でした。地元の人も知らない綿貫先生の視点での話が楽しみですし、これまでずっと本物志向を貫いてきた「加賀」でこのテーマを扱うというのも興味深いです。今後の番組にも大きく期待しています。

■宮川昌江委員

大変魅力的な番組でした。短い番組で「もっと詳しく聞きたい」と思いましたが、敢えて「考えさせてくれる」番組だとも思いました。鶴を食べるなど考えた事もなかったので大変驚きました。聞き終わったあと詳しく調べてみたくなりました。江戸時代の様子が垣間見える素敵な番組だと思います。流れている音楽も良く、また木村アナと綿貫教授の会話はテンポもあり理解しやすかったです。番組内で気になった点が、その後の行動に繋がるような番組でした。

■酒井雅洋副委員長

15分という短い時間でしたが勉強になり、知的好奇心がくすぐられる番組でした。鶴を食べるといのは大変驚きました。食べるものは国や時代によってその違いがあるものだと感じました。石川県に「本物の文化」があるということは誇っていいことだと思いますし、「本物の時間」という番組で「肉」のテーマは意外性があって興味が湧きました。2回目以降も意外な切り口を期待しています。綿貫先生の話は大変分かりやすく、木村アナウンサーも簡潔に的確に話をまとめていて聞きやすかった。大変勉強になる番組でした。

■柳澤良一委員長

江戸時代より以前は宗教的な理由で肉食が禁じられていましたが、その更に前の遺跡や貝塚から出土している食べ物の話を加えて話すことで「江戸時代に鶴を食べていた」ということの珍しさがさらに伝わったのではないかと思います。「本物の時間」という番組で「もどき」の話をするのは違和感がありました。この習慣の元には「鶴の放鳥」という儀式があったので、その話も入れて欲しかったことに加え、なぜ鶴の肉を食べたのかについて少し説明不足で言葉足らずの部分もあったように感じました。しかし、FM放送でこのような教養番組を作ることはあまりなかったことと、テーマの材料は沢山あるので長く続くといいと思います。

全体として好評な意見が多かったです。FM放送で教養番組をするという試みは大切だと思います。続けてほしいです。

[議事の概要を公表する場合の日時や内容]

第320回番組審議会の議事概要の公表

令和4年11月19日(土) 19:55-20:00に放送

掲載書面の備え置き、及びインタット・ホームページへの掲載